

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日: 令和7年 11月 18日

公表: 令和7年12月

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス十色

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%		環境整備のため部屋を分けて、活動しております	静的活動と動的活動の環境を今後整備、検討してまいります
	2	職員の配置数は適切である	100%		基準省令に沿った適切な配置をしています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	100%			現状必要な利用児はおりませんが、受け入れる際には環境を整備させていただきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	100%			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%		年に1回基準省令にて定められた事業所評価のご協力をいただいております	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%		保護者様には個々にアンケートの結果をLINEでお知らせさせていただいております 全体ではHPにて公開しております	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	100%		徳島県のサポートチームの現場派遣等を依頼し、支援内容等の指導をいただいております	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%		職員の知識にばらつきがでないよう、研修に参加しております。また、外部講師を招いた研修を定期的の実施しております。	今後も専門的な知識を持って支援に当たれるように研修への参加を積極的に行ってまいります
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%		他所で行った発達検査等を保護者様から参考に頂いております。支援内容の検討に使用をさせていただいております。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%		毎週の職員ミーティングを開催し検討しております	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%		集団や個別など活動内容の見直しは適宜実施しております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成している	100%		個人の課題と集団活動の時間を設けて支援を行っております	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%		毎朝のミーティングにて職員間で共有しております	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	63%	37%	勤務時間等の関係で時間を設けることが難しいため、ミーティングにて日々の内容を検討し、記録を皆で閲覧できる環境を整えております	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%			
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%		定期的に保護者様との面談を行い、モニタリング内容を反映できるよう、計画書の見直しを行っております。今後も継続してまいります。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っている	100%		五領域を意識した支援内容を組み立てております	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%		児童発達支援管理責任者が参加しております。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	100%		年度初めに各学校の担当教諭と連絡調整をしています	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	88%	12%		現状では医療的ケア時の受け入れは行っておりません。受け入れを検討する場合は主治医等との連絡体制を整備いたします。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	100%		保護者様の同意を頂き、必要に応じて関係機関との情報を共有しております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	100%		移行する作業所への情報提供等は保護者様の同意を得て行わせていただきます。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%		発達障害支援センター等からの研修には積極的に参加をし、その際の助言等は職員間で共有できるよう工夫しています	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	37%	63%	近隣の放課後デイとの交流は行っておりますが、児童館との交流は現状では行っておりません。	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	100%		人員配置に留意しながら、管理者が参加しております。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%		連絡帳やLine、電話、リモートなど利用してお会いする時間が少ない保護者様とも連絡を取り合えるように心がけております。いつでも気軽にご相談ください。	

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	100%		大学講師の協力をいただき開催させていただきました	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%		契約時にお伝えしております。ご不明な点は、いつでもご連絡ください。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%			今後も継続して行ってまいります。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%		年に2回スライドショーとして日頃のお子様の活動を見ていただける会を開催しております。 他にお知らせ等は適宜LINEにて通知しております	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%		責任者が詳しい内容を把握し、対応させていただいております	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%		1年に1回十色通信を発行いたしております。	
	35	個人情報に十分注意している	100%			入れ間違い等が発生することもあります。ダブルチェック等を徹底して参ります
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	63%	37%	各関係機関との連携は必要に応じて担当者とさせていただき、行事ことは利用児童のみで開催させていただいております。	見学などは常時受け付けさせていただいておりますが、営業日の関係上、地域住民の方の招待はいたしておりません

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%			対象者がいないため実施していませんが、必要に応じて実施いたします。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	88%	12%	利用開始時に、保護者様にお伺いしております。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%		研修時に事例集を参考にしております	